

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	神奈川県警察第一機動隊（20）建築改修設計業務
業務概要	神奈川県横浜市金沢区富岡東2-6-2にある神奈川県警察第一機動隊の構造体、設備機器等の津波に対する安全性の診断、並びに津波対策改修に係る建築、建築設備の基本・実施設計及び積算業務を行う。
契約担当官等の氏名 並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 土井 弘次 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契約年月日	令和2年12月22日
契約業者名	株式会社 土屋建築研究所
契約業者の住所	東京都新宿区西新宿六丁目14番1号
契約金額	40,150,000円(税込み)
予定期格	41,041,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、神奈川県警察第一機動隊の津波対策改修設計を行う業務である。</p> <p>本業務を遂行するには、高度な技術や経験を必要とすることから、技術力、経験、業務に臨む体制などを含めた技術提案を求め、簡易公募型プロポーザル方式により選定を行った。</p> <p>株式会社土屋建築研究所は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。</p>
業務場所	埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
業種区分	建築関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和2年12月23日
履行期間(至)	令和3年8月31日
備考	<p>適用法令</p> <p>会計法 第29条の3第4項 予算決算及び会計令第102条の4第3号 入札情報サービス(PPP) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx)にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。</p>